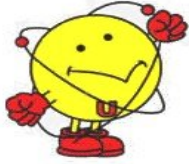


にんぎょうとうげ



発行： 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
 バックエンド研究開発部門
 人形峠環境技術センター 総務課
 岡山県苫田郡鏡野町上齋原1550番地
 電話 0868-44-2211 FAX 0868-44-2502
 HPアドレス <http://www.jaea.go.jp/04/zningyo/index.html>

平成27年度 核燃料物質使用施設総合訓練実施

9月16日、核燃料物質使用施設保安規定に基づく総合訓練を実施しました。

今回は、濃縮工学施設の管理区域において、作業中に放射性物質の容器を落下させ床が汚染し、現場作業員に負傷者が発生するという想定でした。これまでの訓練での取り組みや日頃から通報訓練を実施していることもあり、関係個所への連絡や負傷者の搬送、核燃料物質の模擬回収作業など迅速に対応することができました。



対策本部

反省会では、原子力規制委員会等より貴重なご意見や、改善すべき点を頂きましたので、非常時における対応がより良くなるよう反映したいと思います。



事象発生現場対応

今後事故等が発生させないことは当然ですが、非常時においても迅速な対応が出来るよう訓練を通して取り組んで参ります。(安全管理課)

ボランティア清掃実施

10月17日(土)、従業員及びその家族を含め約70名の参加のもと、ボランティア清掃を実施しました。

当日は天候にも恵まれ、約1時間の作業ではありましたが、センターから岡山県側、鳥取県側及びセンター東門の各町道に分かれ、ゴミ袋12袋分のごみを回収できました。



回収したゴミ



ゴミ回収する参加者

回収したゴミの中には、家庭ごみが多く含まれていました。「不法投棄は処罰の対象となります！」このようなゴミが少なくなるように日頃よりゴミの分別、ポイ捨てなどしないよう心がけていきたいと思えます。参加者の皆様お疲れ様でした。(総務課)

共生の森下草刈りを実施

10月17日(土)、鳥取県、三朝町、機構役員、倉吉農業高校、センター安全等連絡協議会会員とその家族約60名の参加のもと、とっとり共生の森参画の山林4カ所において下草刈りを実施しました。



手鎌での作業

当日は、秋晴れの下、参加者は手鎌、長柄鎌、草刈機を使用して草刈り作業に汗を流しました。

次回の開催は、来年の春、5月頃を予定していますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。(総務課)



参加者の皆さん

課室紹介

～環境保全技術開発部～

読者のみなさん環境保全技術開発部長の遠藤です。今回は、私を含めた環境保全技術開発部所属の4名を紹介いたします。いずれも昭和50年代前半に人形峠に赴任し、以来、施設建設や技術開発に携わってきました。辿ってきた人生がその顔に刻まれるといわれますが、約40年の長きにわたり人形峠の風雪に耐えてきた我々の成長の跡をご覧ください。

◇遠藤部長



本年4月に就任した新米部長。環境保全技術開発部185名とともに精勤する毎日。有言実行カードは『各課の朝会にでる』。

単純で正直。でも忘れっぽい、飽きっぽい茨城県人。防衛本能や母性意識の強い蟹座生まれ。

◇長濱次長



本年7月に次長に就任。前計画管理室長として各大学との研究協力事業や産官学成果展開事業についても引き続き活躍中。私生活では、海や川、山菜、キノコなどの環境調査も得意としている。

働き者で堅実・真面目な人の多い山形県人。常に自分を理想に近づけようと努める努力家の獅子座生まれ。

◇吉田技術主幹



ウラン濃縮施設の運転、事業計画等に従事。現在は、ウラン濃縮施設の新規制基準対応を担当。休日はゴルフクラブや鍬に似た長い棒を振り回すので、本来の色白が地黒と勘違いされている。

葉隠れ精神、頑固一徹の人が多い佐賀県人。臨機応変、弁舌力と説得力があり、知的好奇心も旺盛な双子座生まれ。

◇瀧特別囑託



人形峠特有のウラン鉱山、製錬の専門家であるが現在は経験者も少なく超貴重な資源屋。本年から、鉱山跡措置や廃棄物処理技術開発を囑託としてサポート。ウラン資源に関しては、大学で講座も持つ。

東西に長い島根県の石見人は明るく積極的な人が多い。言葉や人間性に説得力があり、友愛的、平和主義の天秤座生まれ。

平成26年度人形峠周辺環境放射線等測定結果

8月12日、当センターは平成26年度に実施した人形峠周辺や岡山県内の鉱山跡地(捨石たい積場)周辺の環境放射線等測定結果を公表いたしました。

公表は、同様の測定を実施している岡山県と合同で行ったものです。

人形峠周辺の環境監視は昭和54年に岡山県及び鏡野町(当時上齋原村)と原子力機構(当時「動燃事業団」)との間で締結された「環境保全等に関する協定」などに基づき実施されているものです。

なお、平成26年度の測定結果については、岡山県が主催する「岡山県環境放射線等測定技術委員会」において審議され、「測定結果について、異常は認められなかった。」との評価を受けています。

上齋原地区の皆様には、長年に亘り、農作物や飲料水などを分析試料として提供いただき感謝申し上げます。今後とも引き続きご協力よろしく願います。(安全管理課)